



# 西中だより

第15号 令和5年9月14日(木)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

## 青雲祭の取組が本格化しています

9月22日(金)23日(土)の青雲祭まで一週間あたりとなりました。

今年の青雲祭は、コロナ禍の三年間をはさんで、四年ぶりに本来の形(文化・体育の両部門を各一日ずつ開催し、リモート視聴でなく、全校生徒が一堂に会して行う)での実施となります。

先週の木曜日からは、青雲祭強化旬間となり、放課後は、学年、ブロック、部門ごとに、練習や取組が本格化しています。



## 体育の部(体育祭)の練習の様子

写真に示すように、校庭では、体育の時間や放課後に、体育の部(23 土)で行われる全員リレー、長縄跳び、学年種目などの練習が行われています。これらの競技は、クラス対抗で行われるため、クラスごとの練習に熱が入っています。これ以外にも、体育部門では、ブロック種目として、1~3年生が1つのチームを作って競い合う、ブロック対抗リレーや綱引き、玉入れなどもあり、放課後に設定されたブロックの時間に、上級生が下級生をリードしながら練習を行っています。



大事なのは、仲間同士、助け合い、補い合って、練習することだと思います。どのクラスもブロックも勝利を目指して練習しますが、その過程で、仲間との絆が強まったり、お互いの良さが発見できるとよいと思います。

## 文化の部(文化祭)の練習の様子

右の写真は、3年生の学年合唱の練習の様子です。文化の部(22 金)では、各学年の発表があり、それぞれの学年が工夫を凝らした発表に取り組んでいます。どの学年も合唱が盛り込まれていますが、それ以外に学年によって演劇や応援・演舞などが予定されています。体育部門では、学級やブロックの絆を強める競技が用意されていますが、文化部門では、学年の絆を強めるための発表が用意されています。体育部門の練習と並行しての短期間での取組ですが、頑張っている様子がうかがえます。



また、学年発表以外に、吹奏楽部の発表、美術部の作品展示、応援発表に加え、西中の代表として参加した生徒による「広島平和祈念式典」や「アメリカ・デモイン市への派遣」の報告もあります。

## 各部門が当日に向けて着々と準備を進めています

青雲祭の取組、準備では、右の表のように、生徒各自が、一つの役割を担って準備を進めています。

体育	放送	全校制作	装飾	1年 学年発表	2年 学年発表	3年 学年発表	応援	吹奏楽	美術	総務
----	----	------	----	------------	------------	------------	----	-----	----	----

写真は、全校制作部門員による壁画づくり(当日、開催式で披露される予定です)と応援部門員による練習(文化の部の中で発表があります)の様子です。学園祭の取組では、当日の競技や発表が注目されがちですが、全生徒がそれぞれ一つの役割を持って、当日に向けて準備するということも大事なことだと思います。こういう準備を全員で進めていくことで、全校生徒でつくる青雲祭、西中最大の行事・青雲祭になっていくのだと思います。



### 保護者の皆様へ ~青雲祭の参観について~

先週末に各ご家庭へ通知したところですが、今年度の青雲祭では、文化・体育両部門で保護者の方に参観いただくこととしました。ただし、文化部門では、体育館での実施であることを踏まえ、お子さんの学年発表の際に参観いただく形としました。また、通知に詳細を記しましたが、熱中症対策などで、当日の参観のあり方に変更を加えることもあります。ご理解の程よろしくお願ひします。

なお、プログラムは、近日中に配付する予定です。

